



南十字星

2024年度 第1号

令和6年5月2日

クイーンズランド補習授業校ブリスベン校

校長 栗原 和彦

E-mail:principal@jschool-jcb.org.au

2024年度のスタート！！

2024年4月13日(土)、クイーンズランド補習授業校ブリスベン校の2024年度がスタートしました！始業式・入学式につきましては1週間後の20日(土)に行い、新入生69名(幼稚部20名、小学部34名、中学部15名)を迎え、本格的に新年度の教育活動を開始しました。子供たちの元気な声が響き、明るい笑顔が広がると、補習校が活気を取り戻したように感じました。やはり、補習校の主役は子供たちです。子供たちが自分の夢や理想を追いかけながら、生き生きと補習校での生活が送れるよう、全職員で支援を続けて参ります。

本校の教育活動に対しまして、保護者の皆様方からのご理解とご協力を、今年度もよろしくお願いいたします。



始業式の様子から

入学式に先立って、2024年度の始業式を行いました。幼稚部から中学部3年生までリンク広場にずらりと勢ぞろいした姿には、新年度に向けた期待に溢れていると感じました。

校長からは、簡単な自己紹介をした後、今年度心がけてほしいキーワードについて話しました。「**チャレンジ 2024**」と「**夢の実現**」です。子供たち一人一人がいろいろなことにチャレンジし、自分の夢を実現させること、理想の自分に少しでも近づけるよう努力することの意識化を図りたいと考えたからです。今年度は今後も色々な場面で子供たちにこの言葉を投げかけていきたいと思っています。真剣に話を聞く子供たちの姿に、こちらも気が引き締められました。

始業式の最後には、みんなで元気に校歌を歌いました。ブリスベン校では、集会の際にみんなで歌を歌ったり、子供たちが司会役を務めたり、スピーチをしたりする機会を積極的に設けています。子供たちの主体性や創意工夫を育む場をしっかりと確保したいと考えているからです。今後も子供たちが主体となる学校づくりに取り組んで参ります。



入学式の様子から

始業式の後には会場を体育館に移し、入学式を行いました。今年度は、幼稚部20名、小学部34名、中学部15名、合計69名の新入生を迎えました。来賓として、在ブリスベン総領事館総領事 胡摩窪淳志様、ブリスベン日本商工会議所会頭 山本 大成様、ブリスベン日本クラブ会長 木原忠司様のご臨席を賜り、厳粛な中にも和やかな雰囲気で行うことができました。担任から呼名され、恥ずかしそうにしながらも元気に返事をする幼稚部や小学部1年生の子供たちの姿や、落ち着いた態度で力強く返事をする中学部1年生の姿が大変印象的でした。新入生を迎え、合計229名の子供たちと共に、

ブリスベン校の 2024 年度が確かな一歩を踏み出しました！



皆さんが入学してくるのを待っていました！みんなでブリスベン校を充実させていきましょう！

今年度の職員のご紹介！※よろしくお願いたします。

校長 栗原 和彦 (文部科学省派遣) 教頭 大高 和子 教務主任 高橋 清美
幼稚部 竹下 幸恵 (助手) 田村 奈央 小1-1 一宮 香 (助手) 瀬戸口 綾佳
小1-2 高橋 清美 (助手) ホドソン 位枝 小2-1 赤田 卓美 小2-2 中尾 みどり
小3-1 トンプソン 正子 小3-2 田中 美鈴 小4 大森 雅弥 小5 ウードル 朋子
小6 イオン 沙織 中1 ドネリー 由利香 中2 クリソウド 玲子 中3 大高 和子

今入学式「誓いの言葉」「歓迎の歓迎の言葉」

<幼稚部・小学部1年生代表> 【ちかいのことば】

私たち、1年生と幼稚部は、補習校をととても楽しみにしていました。

私は、漢字検定の挑戦してみたいです。

僕は、漢字と算数と日記を頑張りたいです。

運動会で早く走れるように頑張りたいです。

4月20日

小学部1年 ソーダース とうま えんどうウィリアムズ めぐみ

<新入生代表> 【誓いの言葉】

夏の暑さもやわらぎ、すがすがしい秋風とともに、僕たち 中学部15名、小学部34名、幼稚部20名は、入学式の日を迎えました。今日は僕たちのために、このような立派な式をとり行っていただき、ありがとうございます。

僕がこれから3年間の中学部生活で目標としていることは、現地校と補習校の勉強をしっかりと両立させることです。これは、きっとここにいるたくさんの新入生と共通の目標であり、目新しいものではないかもしれませんが、ですが、これは決して簡単なことではありません。

僕は、オーストラリアで生まれました。でも、補習校に入学したのは小学2年の途中です。それまでは、家で一人で日本語の学習をしていました。一人ではあまり楽しなかった勉強が、補習校に入ったら一気に楽しかったのを今でも、はっきり覚えています。同じクラスで毎週漢字テストをがんばっている友達がいたから、僕も漢字の勉強をがんばりました。教科書をスラスラと読んでいる友達を見て、家で音読の練習をがんばりました。僕にとって補習校は、日本語で学習するではなく、同じようにがんばる仲間との出会いの場でもありました。

6年生がはじまる前、僕はクラスの大部分の仲間より一足先に、現地校でハイスクールに入学しました。環境ががらりと変わり、勉強のレベルも急に上がりました。課題の提出、スポーツや音楽の練習に追われ、補習校の宿題をする余裕が どんどんなくなっていました。漢字のテストでも良い点が取れなくなり、今までずっと得意だった算数の授業も、急に難しく感じるようになりました。もうダメだと本当に思いました。それでも、僕が今日ここにいるのは、「出来ることをやればいい。大切なのは自分で決める事」と言ってくださった先生や、毎週補習校まで、送ってくれた両親、僕と同じ状況にいるのにそ

れでも、毎週の漢字テストをがんばり、宿題もちゃんとやってくるクラスの仲間がいたからです。そんな仲間の姿をみて、僕だってできる、がんばろうと強く思いました。

「切磋琢磨」という言葉があります。意味は2つあり、1つ目は努力を重ねることで学問や道徳、技術を磨くこと。2つ目は仲間同士たがいにほげましあって、ともに向上していくことです。ぼくは両親に「琢磨」という名前をもらいました。この名前にふさわしくありたいと思います。

ぼくはこれからも補習校で仲間と切磋琢磨し、日本語での学習を続けていきます。また学校行事を全力で楽しみ、仲間との絆を深め、胸を張って卒業できるよう努力することを、ここに誓います。

オーストラリアに住んでいる僕たちが毎週補習校で学習できるのは、校長先生や先生方、保護者の皆様のおかげです。支えてくださる皆様への感謝の気持ちを常に忘れず、一生懸命学習に取り組んでいきますので、これからもよろしくお願いいたします。

令和6年4月20日

新入生代表 寺崎 琢磨

<在康生代表> 【歓迎の言葉】

幼稚部、小学一年生、中学一年生の皆さん、ご入学おめでとうございます。またご家族をはじめ入学生を支えてこられた方々に心からお祝いを申し上げます。ブリスベンの4月は秋、猛暑が過ぎ、過ごしやすい気候になりました。こんな心地よい季節の入学式で、在校生代表として新入生の皆さんを歓迎させていただくことを大変光栄に思います。

幼稚部の皆さん、元気かなそれとも緊張してるかな？

これから始める学校では、ひらがなをお勉強したり、色んなお話を習ったり、たくさんゲームをしたりします。歌を歌ったり、ダンスをしたりします。初めは慣れないかもしれないけれど、新しいお友達もできます。クラスのお友達と、補習校祭りや運動会で楽しいことがいっぱいできます。大丈夫？ 楽しめそう？ うんとっても良かった。

それから、小学一年生の皆さん、今年からは少しお勉強が増えます。でも、きれいな絵や写真がいっぱい載った新品の教科書をもらいます。日本の子供たちが使っているものと同じものです。大切に使って下さい。そして、これからは漢字も習います。毎週、漢字テストもあります。一年生で習う漢字は80字！僕も全て覚えているかわかりません。別に怖がらせようとしていないけど本当のことだからね。補習校の算数は、現地校で習った計算の仕方と違ったやり方を教えてくれることもあります。そして、月曜日から金曜日まで行っている学校のより少し難しいです。でも、毎日コツコツ勉強したら、必ず出来るようになります。まあ、それが難しいんだけどね。そして、休み時間は友達といっぱい遊んで、これからの小学校六年間を頑張ってください。

そして、中学一年生の皆さん、小学校を卒業して、これからは補習校の上級生の中学部です。僕たちと一緒に、幼稚部や小学校の生徒達のお手本となってほしいです。幼稚部や小学部の子供たちが困っていたら、必ず助けてあげましょう。必ずね。皆さんはこれまでに、全校朝会のスピーチや運動会の応援、係や補習校祭りなどで、中学生の活躍を見てきたと思います。このように、学校行事を盛り上げたり、みんなを引っ張っていったりする機会が前よりもたくさんあります。正直言って面倒くさいこともたくさんあります。こんな長い補習校生活のなかで、辞めたくなることもあると思います。でも周りのクラスメイトや、友達も同じ思いをして、毎週、頑張って登校しています。うん、だから頑張ろう。僕も小学校クラスメイト、中学部に進もうかやめようかと考えたことがあります。毎週土曜日に、現地校では会えないクラスメイトと話せると思うと、答えは簡単に出せました。中学部に進んで本当に良かったです。今、在校生代表として皆さんの入学を祝えることも中学部に進んでいなかったら無かったことです。

中学三年生になった僕たちの一年もあつという間に過ぎていくと思います。今迄みたいに。だから、これから一年間、最上級生らしく、皆さんをリードしていきたいと思います。新入生の皆さん、ここにいる補習校の仲間たちと一緒に勉強し、行事などでも頑張っ、たくさんの楽しい思い出を作っていきます。これを持ちまして、在校生代表の歓迎の言葉といたします。

令和6年4月20日 在校生代表 中学部3年 田中 亮成

今後の主な行事予定

・5月 4日(土)こどもの日集会 /餅つき大会 ・6月 8日(土)教育相談開始(~10月26日)

※海外子女文芸作品コンクール募集要項配付

・5月11日(土)社会科学習日

・6月15日(土)第1学期終業式

・5月18日(土)授業参観、保護者会総会

※海外子女文芸作品コンクール原稿締め切り

・6月 1日(土)理科学習日 避難訓練

※お弁当持参 (14:30 下校)

校長の自己紹介！

今年度、直塚校長先生の後任として本校に赴任してまいりました栗原和彦です。どうぞよろしくお願いいたします。公立の小学校と中学校にほぼ同じ年数勤務してきました。週に1回の授業日の補習校で、しかもゴールドコースト校との兼務であり、子供たちと接する機会が日本の学校より少ないことを、やや淋しく感じておりますが、その分接することのできる時間を大事にしていきたいと考えております。オーストラリアは、プライベートでも訪れたことのない初めての国です。こちらの文化や生活の仕方などについて、いろいろと教えていただけると大変ありがたいです。お世話になります！



【校長自画像】